

光量子科学連携研究機構 (UTripI) セミナー
光量子科学研究センター (PSC) セミナー・フotonサイエンス研究機構 (IPST) セミナー
コヒーレントフoton技術によるイノベーション拠点 (ICCPT) セミナー
先端レーザーイノベーション拠点(ALICE)セミナー
最先端融合科学イノベーション教育研究コンソーシアム (CIAiS) セミナー
TACMI コンソーシアム オープンセミナー
フotonサイエンス国際卓越大学院プログラム(XPS)セミナー

経営資源の流動性とイノベーション： 半導体レーザーにみるイノベーションのパターン

清水 洋 教授

早稲田大学 商学学術院

日 時： 2020年3月10日(火) 16:00~17:30

場 所： 東京大学理学部1号館3階341講義室

【概要】

日本は1970年代後半から多くの分野において、キャッチ・アップを超えて、高い水準の技術的な成果を生み出してきました。しかしながら、2000年代に入り、徐々にその競争力は低下してきました。ここでは半導体レーザーを中心に、高まる経営資源の流動性とスタートアップの興隆という観点から、日本のイノベーションのあり方をアメリカとの比較の上で考えて行きます。

使用言語：日本語

紹介教員：湯本潤司 教授 (理学系研究科物理学専攻)

本件連絡先：psc-office@psc.t.u-tokyo.ac.jp

※本セミナーはオープンですが、記録のため参加者のお名前、ご所属を当日ご記入いただきますのでご了承ください。